

# 令和7年度 町長施政方針

## 「住みたい 住み続けたい 帰ってきたい」まちへ

町長に就任して1年余りが経過しました。日々、役場の内外を問わずさまざまな場面で経験を積みながら、故郷・海田町に貢献するために必要な知識やスキル、つながりやネットワークを深めるよう努めています。

町民の生命と財産を守ることはもちろん、「誰もが憧れるまち」を志向し、「住みたい・住み続けたい・帰ってきたい」と思えるまちづくりを進めることが私の使命です。

海田町を取り巻くさまざまな課題に対して、先送りすることなく決断し、私を含めた職員一人一人が自らの役割と責任を全うする、スピードと成果を意識した町政運営を行っています。

### ▶対話を重視

町長に就任して以来、タウンミーティングや工事説明会などの機会を通して町民の皆さんと積極的に対話を重ねてきました。

まちづくりの主役は、言うまでもなく町民の皆さんです。これからも、**町民の皆さんの納得と共感、理解**を得ながら、**未来の町民に誇れるまちづくり**を進めていきます。

対話には、官民双方にとって大きな共通の利益があります。これまで以上に、海田町に関係する皆さんの声を聞く場面を増やしていきたいと考えています。



### ▶海田町の現状と今後

本町の人口は、令和6年12月末現在30,797人となっており、概ね横ばいで推移しています。また、合計特殊出生率は、県内23市町でも1、2を争う高い水準を維持しています。しかし、全国的に少子高齢化の波が押し寄せる中、本町においても、今後、本格的な人口減少局面を迎えることが予想されています。こうした波に抗い、本町の人口を維持・増加させていくためには、「住みたい」「住み続けたい」「帰ってきたい」と思っただけでなく、**「未来への投資」が必要**になります。

### ▶住みたい 住み続けたい 帰ってきたいまちに向けて

**住みたいまちへ** これから居住地を探す子育てに直面する若い世代に向けて、「かいたネウボラ」を中心とする「妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援」を更に充実させていくことが必要です。子どもたちの健やかな成長を支え、保護者の子育てに対する不安感や負担感、孤立感を和らげるため、直接的な給付だけではなく、**「相談しやすい」子育て支援体制**や、二人目・三人目の出産を躊躇することのない**保育・教育環境の充実**に取り組んでいきます。



**住み続けたいまちへ** これまで海田町にお住まいの皆さんにとって、「住み続けたいまち」であるために、**にぎわいや活力のあるまちづくり**を進めるとともに、災害への備えや、介護などのサポートが必要になったときに**「頼りになる」相談・支援体制**を充実させていきます。



**帰ってきたいまちへ** 海田町で生まれ育った海田っ子が、一旦海田町を離れても、本町に「帰ってきたい」と思っただけでなく、誇りや愛着のあるまちづくりを進めながら**シビックプライド**を育んでいきます。

次世代によりよい未来を残していくため、「誇りと愛着」「にぎわいと活力」「子育て・教育」「健康・生きがい」「安全・安心」をテーマに**全方位型のまちづくりを展開**していきます。

海田町のポテンシャルを最大限生かし、海田町の暮らしの価値を高める取組に「意欲と情熱、明確なビジョン」を持って挑戦していくことを町民の皆さんに改めてお約束します。



# 令和7年度の主な事業

財政経営課(役場3階) ☎823-9201 FAX.823-9203

## 誇り 愛着

町のアイデンティティを感じ、町民同士の絆を深め、自分たちが生まれ育ったまちへの誇りと愛着を育むための取組を進めていきます。



**海田東小学校校舎建替**  
93,790 千円  
海田東小学校校舎建替基本・実施設計を実施。

**海田っ子応援基金の設置**  
2,000 千円  
児童生徒や学校を応援するためいただいた寄附を趣旨に沿って活用するため基金を設置。

**海田東地区新駅設置検討**  
3,300 千円  
新駅設置が実現した場合の海田町内の経済波及効果の推計を実施。

## にぎわい 活力

海田町の地の利を生かしながら、にぎわいと活力のあるまちづくりを計画的に進めていきます。



**滞在型図書館整備**  
259 千円  
にぎわいと交流を生む中心となる施設として、滞在型図書館の整備について検討。

**海田東公民館トイレ改修**  
9,600 千円  
和式便器の洋式化など海田東公民館のトイレを改修。

**(仮称)新畝橋整備**  
246,700 千円  
国道2号側の橋台の工事および道路改良に係る物件調査に着手。

## 子育て 活力

安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えるため、引き続き「かいたネウボラ」を中心に、妊娠期から切れ目のない子育て支援や学校教育の充実に取り組んでいきます。



**子育て支援アプリ(母子モ)機能拡充**  
3,153 千円  
母子モの機能を拡充し、質問票(妊娠届出)や面談、各種教室の予約サービスを電子化。

**5歳児健康診査の実施**  
1,689 千円  
言語の理解や社会性が高まる5歳児に対し、新たに健康診査を実施。

**保育施設及び児童クラブ整備**  
104,306 千円  
保育所などの待機児童解消および児童クラブ利用ニーズ増加に対応するため、民間事業者の整備費用を補助。

**小・中学校デジタル環境の整備**  
247,104 千円  
学校のデジタル環境を整備し、児童生徒用タブレット端末や教職員用パソコンを更新。

**中学校トイレ改修**  
190,000 千円  
海田西中学校管理普通教室棟・体育館および海田中学校体育館のトイレを改修。

## 健康 生きがい

町民・地域・行政が協働することにより、いつまでも安心して健やかで幸せな「健幸」生活を送り続けるための取組を進めていきます。



**高齢者いきいき活動ポイント事業**  
24,170 千円  
高齢者が介護予防活動や地域の支え手となる活動に参加する際にポイントを付与して、貯めたポイントに応じて奨励金を支給。

**海田町障がい者基幹相談支援センターの設置**  
12,800 千円  
障がい者の相談支援の中核的な役割を担う相談支援センターを設置。

## 安全 安心

「自助」「共助」「公助」の取り組みを推進し、防災の三助による地域防災力の強化を通して、町民の暮らしの安全・安心の確保に取り組んでいきます。



**海田町防災フェア**  
498 千円  
幅広い世代に防災を身近に感じ、関心を持ってもらえるよう防災フェアを開催。

**木造住宅耐震診断及び耐震化促進支援事業補助金**  
7,140 千円  
木造住宅の耐震診断および改修などに要する費用の一部を補助。

**ブロック塀等安全確保事業補助金**  
1,500 千円  
ブロック塀などの安全確保に要する費用の一部を補助。